表町商店街活性化ラボ(連携先:岡山市表町商店街)

ラボの課題

表町商店街の活性化について、様々な観点から方策を検討 し、企画を実施して効果を評価しました。本年度は11名の学 生が2つのチームを構成し、独自性のある解決方法をそれぞれ 提案して活性化に貢献できました。

1年間の活動報告

① 魅力発信チーム: 春学期は表町商店街の現地調査を行い、 有効な活性化手段を探るクロスSWOT分析を実施しました。

秋学期は有効な手段として、ターゲットを絞った商店街 マップ制作を行いました。表町エリアに立地するマンション の住民の方々を対象に、商店街利用と情報に関するアンケー ト調査を実施し、イベントや劇場の情報、夜も営業している 店舗の情報の需要があることを把握しました。そこで店舗の 営業時間・曜日を掲載した「うまいもんマップ」を作成し、 配布しました。また、商店街ウェブサイトの情報表示内容に 関する提言も行いました。

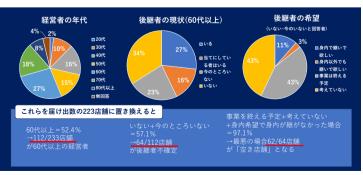
② 新企画開拓チーム: 春学期は活性化のための新規性の高い 様々な施策を検討しました。

秋学期はその中から有効な施策を具体化し、古本市場 ((株)テイツー)様と提携したゲーム体験店舗を商店街の イベント「大誓文払い」にて出店・運営しました。子連れ世 帯を中心とする来場者アンケートからも好評を得ていること を確認しました。さらに、商店主様対象のアンケート調査を 実施し、2年前の調査結果との比較から、コロナウイルスの影 響の減少や、後継者問題の一定の上向きが確認されました。

活動成果

魅力発信チームは必要な情報を必要な対象者に配布するノ ウハウを獲得し、さらに商店街周辺住民の方からの必要な データを得ることで活性化に資することが出来ました。

新企画開拓チームは、商店街イベントへの出店が売り上げ につながるとのコメントを提携先企業の方から得ることがで き、その効果を来場者アンケートの結果からも裏付けました。



店舗様アンケート調査





新築マンション×様々なお店がある

・新築マンションの入居者を商店街に引き込む

大学生×発信力が不十分

より便利な情報を発信し、利便性の向上を図る

現地調査とクロスSWOT分析

生活する上で、表町商店街について知りたい情報がございましたら、教えてください。 ※複数選択可



マンション住民アンケート



「うまいもんマップ」





ええじゃないか2023 大誓文払いへの出店



来場者アンケート調査

担当教員:水谷 直樹

塚常 健太

(所属学生11名) 矢部 久智

①井上 悠貴, 谷本 昌大, 大戸井 功樹, 馬 夢琪, 多田 昇永,

森 仁志

ポスター制作:

②王 盈琦, 小田 晃誠, 土器 儀士, 目黒 直輝, 小林 遼太郎